

2019年3月4日

JHyM 初の水素ステーションを開所

日本水素ステーションネットワーク合同会社¹⁾(略称 JHyM(ジェイハイム))は、このたび、JHyM スキームによる初の水素ステーションとなる「いわき鹿島水素ステーション」を3月5日に開所する運びとなりました。本水素ステーションは、根本通商株式会社²⁾とJHyMが共同で整備し、根本通商株式会社が運営します。

JHyM は、水素ステーションの本格整備を目的とし、インフラ事業者、自動車メーカー、金融投資家等によって、昨年2月に設立されました。事業期間は2027年度までの10年間を想定しており、2021年度末までの4年間で80箇所の整備^{*}を行うことを目標としています。本水素ステーションは、その第1箇所目となるものです。

^{*} JHyM 設立前に整備された水素ステーションは、全国で101箇所(内100箇所が営業中)です。

JHyM は、初年度にあたる2018年度の事業として、本件を含め12箇所の水素ステーションの整備を行っています。今後、さらに水素ステーションの整備を進め、FCV(燃料電池自動車)の普及拡大に向けた環境整備とお客様の利便性向上を実現します。

【いわき鹿島水素ステーション 概要】

名称	いわき鹿島水素ステーション
所在地	福島県いわき市鹿島町走熊字四反田1番地1
敷地面積	1,903㎡ (水素ステーション設備に係る使用面積 750㎡)
水素供給方式	オフサイト方式(圧縮水素を水素トレーラーでステーションまで輸送)
水素供給能力	300Nm ³ /h (1時間当たりFCV6台の満充填が可能)
充填圧力	82MPa
営業時間	月曜日～金曜日 9時～17時

1) 日本水素ステーションネットワーク合同会社について

社名	日本水素ステーションネットワーク合同会社 (英文社名)Japan H2 Mobility, LLC (略称)JHyM(ジェイハイム)
本社所在地	東京都千代田区九段南二丁目 3 番 18 号
社長	菅原 英喜
資本金	5 千万円
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ FCV 向け水素供給施設の整備及び運営 ・ FCV 向け水素供給施設の普及支援 ・ FCV の普及促進
JHyM 参画企業 2019 年 3 月 4 日現在 (18 社)	トヨタ自動車株式会社、日産自動車株式会社、本田技研工業株式会社、 JXTGエネルギー株式会社、出光興産株式会社、岩谷産業株式会社、 東京ガス株式会社、東邦ガス株式会社、日本エア・リキード株式会社、 根本通商株式会社、株式会社清流パワーエナジー、 豊田通商株式会社、株式会社日本政策投資銀行、JA三井リース株式会社、 損害保険ジャパン日本興亜株式会社、三井住友ファイナンス&リース株式会社、 NECキャピタルソリューション株式会社、未来創生ファンド

2) 根本通商株式会社について

社名	根本通商株式会社
本社所在地	福島県いわき市勿来町関田堀切 77 番地
社長	根本 克頼
資本金	5 千万円
事業内容	石油製品、自動車用品販売買取、生コンクリート、セメント、 コンクリート二次製品、カーケア

以上

<お問い合わせ先>

日本水素ステーションネットワーク合同会社

担当:小宮山、久保田

TEL: 03-5214-6711